

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

		部課名	教育委員会事務局スポーツ振興課		
施設名称	49 東京都台東区立社会教育センター清島温水プール	指定管理者	JN共同事業体		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H29. 4. 1	～	H34. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	区民の身近なプールとしてスポーツ振興を図るだけでなく、健康づくりやリハビリ等、健康増進を目的としたスポーツ運営を行う。
(2)	[所在地]	台東区東上野6-16-8
	[規模]	25m×15m (7コース) 延べ床面積1,906㎡
(3)	[委託事業]	区民のスポーツ活動への施設提供、スポーツ活動に関する資料の収集及び情報の提供、施設利用者のスポーツ活動に対する指導・助言及び相談、清島温水プール教室の実施
	[自主事業]	各種水泳教室及び物品販売事業
(4)	[利用者]	区内在住・在勤・在学者
	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ()
(5)	[開館日・時間]	第1・3・5月曜日(祝日除く)・年末年始(12/28～1/4)・設備点検日を除く毎日 9時～21時
(6)	[人員体制]	24名 (内 訳) 責任者(1)・副責任者(1)・受付(アルバイト3)・受付兼監視員(アルバイト4)・監視員(アルバイト15) (前年増減) なし

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料(指定管理料)	53,654,000	53,654,000	52,400,000	52,400,000
	利用料金収入	24,472,000	19,217,533	22,024,000	20,635,117
	その他収入()	0	0	0	0
	計	78,126,000	72,871,533	74,424,000	73,035,117
支出	人件費	0	0	36,642,000	36,503,000
	光熱水費	26,704,000	22,973,755	23,911,000	22,968,455
	維持管理費(委託料・賃借料)	42,530,000	42,530,000	10,180,000	10,176,970
	修繕費	515,000	536,546	195,000	194,400
	事業費	1,020,000	1,243,800	1,463,000	1,710,000
	その他支出(通信運搬費・管理用品費・印刷広告宣伝費)	7,357,000	6,726,081	2,790,000	2,925,000
	計	78,126,000	74,010,182	75,181,000	74,477,825
収支			-1,138,649		-1,442,708

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	320	323	323	318
区委託教室	教室	6	6	6	6

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	73,000	70,074	72,369	72,029
区委託教室参加人数	人	1,850	1,522	1,696	1,807

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

平成29年度から指定管理者が変更し、監視員の人数を増やす等、安全かつ適切な施設運営に努めている。また、前年度の利用者数については、設備改修工事で開館日数が減ったことにより減少しているが、利用者のニーズに合わせた水泳教室等の実施や周知方法を工夫することで、利用者数は増加傾向にある。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	月次報告書及び年次報告書について数値の修正による差替が発生したことから、十分な確認作業が求められるが、日頃から区との情報共有に努めており、適切な管理運営が行われている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
17 / 20 点	事業計画書に沿った適切な実施がなされている。営業日数減の影響があるものの、利用人数が前年度を若干下回っていることから、新規利用者を増やすための工夫が必要である。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
17 / 20 点	年間計画に基づき、計画的な保守管理を実施すると共に、設備等の不具合発生時は迅速に対応するなど、適切な維持管理がなされている。環境への配慮についても適切に対応されているが、利用者に対しても節電や節水等の周知徹底を図る必要がある。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	アンケートを実施する等、利用者のニーズ把握に努め、サービス向上に向けた取り組みがなされている。従業員全体で共有した内容についても、今後に生かすための取組が必要である。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	適切な予算執行がなされているが、設備改修工事により開館日数が減ったことや稼働率向上への取り組みが遅れたことにより、年間収支がマイナスとなっている。今後は、新規利用者数を増やす他、事業の稼働率向上への取組み等、収入確保の工夫が必要である。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	デジタルサイネージを導入したことで、利用状況やイベント等の情報を効果的に発信し、情報伝達の質の向上を図り、利用者のサービス向上につながった。
7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (91 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者数も増加傾向にあり、利用者のニーズに合った事業運営がなされているが、年間収支がマイナスとなっていることから、更なる利用者数増加に向けた取組みを行う等、収入確保の工夫が必要である。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>水準の範囲内ではあるものの、全体的に機微な課題があることから、より適切な管理運営に努め、利用者のニーズに沿った事業展開を実施すると共に、収入確保に向けたより一層の工夫が必要である。</p>